



令和4年8月19日 発行



図書館HP

## 図書館員がハマる推し本

### 「すいかのプール」 アンニョン・タル作 E スイ

斎藤 真理子 訳 出版社：岩波書店

じゅくしたすいか。そこにやってきたおじさん。おおきなすいかにはしごをかけて、たねをどかしてプールにつかります。うきわをもったこどもたちもやってきて…。絵とことばから全身で感じる、ひんやり楽しいおはなし！暑い日に、ぜひどうぞ(矢吹)



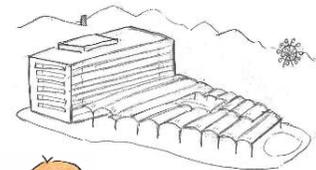
### 「一万円選書」 著：岩田 徹 出版社：ポプラ社 024.06 41

「一万円選書」とは何か、ご存じですか？2007年に北海道の本屋さんが始めた独自の選書サービスです。私は、当時「SNSで流行しているな～」くらいのイメージでしたが、店主の岩田さんにとっては「景色が180度変わった日」と書かれています。全182ページと読みやすく、岩田さんの優しい紹介でたくさん本に出会えます。巻末にはブックリストもありますので、これから何の本を読むか迷っている方にもおすすめの1冊です。(武内)



2017にできた新庁舎、妹島さんの作品。白を基調にガラス張りりで地上7階。廊下が窓側にあり、海と山を眺められる造り。コウジおすすめ絶景ポイントは5～7階！ぐるっと回ってみて～。そして、日立の山並みをイメージした大屋根ひろばは「市民が集える場所」として、イベントや憩いの空間になっているよ。

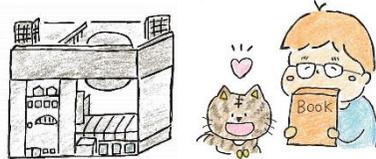
日立市役所



新庁舎写真

記念図書館の館長コウジが愛猫と一緒に街ブラしながら「ひたち」の魅力を紹介するよ～。自由研究の参考にしなね

記念図書館(シビックセンター1階)



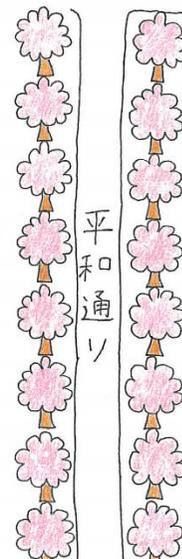
妹島さんの建築作品を紹介した本があるよ。金沢21世紀美術館やルーヴル別館ルーヴル美術館ランス別館なども手掛け、世界を股にかけて数々の賞を受賞されているんだよ。日立市にはすごい人がいたんだね～。

太平洋を一望できる全面ガラス張り「日立駅舎」



妹島(せじま)和世さん/日立市出身の世界的建築家

ふるさと日立大使。「市民の皆様がふらっと立ち寄り、心の拠り所になるような場所に」と生まれ育った日立市の駅と市庁舎の建設に携わる。

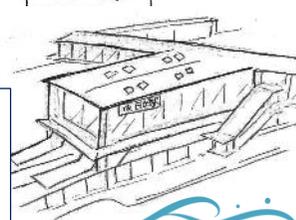


桜のトンネル・平和通り

日立市は工場が沢山あったので戦争で空襲被害を受けた。だから、平和を願い1<sup>号</sup>にわたって桜が植えられ「平和通り」と名付けられたんだよ。日本さくら名所100選にも選ばれているよ。コウジの願いは世界平和だよ。



絶景スポットとしてSNSでも話題「海と空に浮かぶ日立駅」妹島さんデザイン監修。東日本大震災時、震度6度強の揺れにもビクともせず、2011年4月、震災直後に誕生。「海のみえる駅」として展望スペースや天空カフェからの眺めも人気なんだよ。高校生まで日立市で暮らした妹島さんだからこそ生まれたデザインだね！



絶景写真

本日よりでは、親しみを込めて「さん付け」させていただいています。



答え② (①もいいなあ～)

絵：にしのん・まりえ～る